

受講者募集！

令和8年度

高梁歴史いろは塾

高梁市の郷土の歴史・文化や伝統を分かりやすく学ぶ「高梁歴史いろは塾」を開講します。歴史に興味のある方はもちろん、これから学んでみようと思われる方も、お気軽にご参加ください。

～シリーズではありませんので、受講したい講座へお申し込みください～

【お申込み・お問い合わせ先】

高梁市観光課 ☎0866-21-0257



こちらからも申し込いただけます

第1回 申込期限 8/3 (月)	「成羽地域の植物化石と魚竜化石について」 講師：碓 京子学芸員（高梁市成羽美術館） 日時：令和8年8月8日（土）10：30～12：00 場所：高梁市成羽美術館レクチャールーム及び化石展示室（成羽町下原 1068-3） 参加費：成羽美術館企画展入館料（一般団体 800 円） 三畳紀末～ジュラ紀前期の2億3000万年前から1億9000万年前にかけて、成羽地域には広大な森が広がっていました。当時の森林の化石が成羽から産出し、これまで110種あまりのシダ類、裸子植物類が発見されています。しかもそのうちの約40種が新種として登録されている貴重な植物群です。今回は、成羽産の植物化石について、またそこから推測できる当時の森の様子や環境について紹介していただきます。また、昨年発表された、成羽の魚竜化石の研究進捗状況についてもお話しいたします。
第2回 申込期限 8/31 (月)	「宇治地区の歴史あれこれ」 講師：田村 啓介（高梁市教育委員会参与） 日時：令和8年9月5日（土）9：30～12：30 場所：元仲田邸くらやしき（宇治町宇治 1757）→ 南仲田邸（宇治町宇治 1426） ※現地集合が難しい方には、市役所駐車場からバスを用意します。お申込ください。 参加費：300 円 高梁市宇治地区は、平安時代中期に編纂された「わみょうるいじゅうしやう和名類聚抄」（和名抄）に記載された「あなだごう穴田郷」の地とされ、古くから開けた地域です。今回は、当地に伝来した様々な文化財に焦点をあてながら、宇治周辺で展開された歴史を紐解きます。

令和8年度

受講者募集!

高梁歴史いろは塾

第3回 申込期限 9/18(金)	「備中神楽の楽しみ方」 講 師：大塚 芳伸氏（備中成羽社代表） 日 時：令和8年9月26日（土）10：00～12：00 場 所：高梁市役所3階大会議室（松原通2043） 参加費：300円 備中神楽は、古事記等の神話を題材にした勇壮で華麗な高梁市を代表する伝統芸能です。国の重要無形民俗文化財に指定され、多くの人々を魅了している備中神楽の歴史や見どころをわかりやすくご紹介し、その魅力と文化的価値についてお話しいただきます。
第4回 申込期限 10/19(月)	「武士道を買いたラストサムライ 熊田 恰」 講 師：柚木 爽一郎氏（倉敷市旧柚木家住宅管理会会長） 日 時：令和8年10月24日（土）10：00～12：00 場 所：高梁市役所3階大会議室（松原通2043） 参加費：300円 幕末の備中松山藩士 熊田 恰（くまたあたか）と玉島の関わりを中心に、その生涯と功績をたどります。鳥羽・伏見の戦い後、藩兵150余名を率いて玉島へ帰着した熊田 恰は、自らの命をもって部下の助命と地域の平穏を守りました。玉島を舞台に繰り広げられた知られざる歴史をわかりやすくお話しいただきます。
第5回 申込期限 12/14(月)	「幕末の備中松山藩と山田方谷」 講 師：上村 和史（高梁市教育委員会社会教育課主任） 日 時：令和8年12月19日（土）10：00～12：00 場 所：高梁市文化交流館3階2・3講座室及び歴史美術館（原田北町1203-1） 参加費：歴史美術館特別展入館料（一般500円、65歳以上300円、小中学生無料） 歴史美術館で開催する「山田方谷150年祭記念特別展 幕末の備中松山藩と山田方谷」にあわせて、幕末期の藩政改革を主導した山田方谷の事績や思想、その時代背景について、展示資料の解説とともに、わかりやすくお話しします。

